

低侵襲な歯周形成外科治療のための マイクロブレード



大分ペリオデンタルオフィス
(大分県大分市)

米国歯周病専門医 院長 **岸本 隆明**

歯肉退縮は妥協的な審美性や口腔衛生状態の悪化、知覚過敏や根面カリエスなどに影響する可能性があることがわかっています。また、65歳以上の88%の人々に歯肉退縮が認められ、18-64歳は1カ所以上歯肉退縮を有していることも報告されています^{*1}。

このように多くの人々に影響する歯肉退縮を改善する治療オプションとして歯周形成外科治療があり、その中でもマイクロサージェリーはマイクロスコプやマイクロインスツルメントを使用し低侵襲で最大限効果的な形成外科治療を行うことを目的としています。

実際、歯肉退縮に対するマイクロサージェリーはマクロサージェリーと比較して根面被覆率や完全被覆の予知性を有意に向上することが

近年報告されています^{*2}。また、マイクロサージェリーインスツルメントに関して、眼科用マイクロブレードと通常のブレードを用いて皮膚切開後の創傷治癒を比較した動物研究では、マイクロブレードを用いた方が炎症も少なく引っぱり強さが向上したことも示されています^{*3}。

このように低侵襲でより効果的な歯周形成外科治療を達成するための1つのオプションとして、筆者はKAI エステティックナイフを使用しています(図1、図2)。歯肉のフェノタイプが薄い繊細な根面被覆などに適したマイクロサージェリーインスツルメントであると思われます。



(図1) 筆者がマイクロサージェリーに使用しているKAI エステティックナイフ(左)と歯周外科治療などに使用しているKAI 15c ブレード(右)の比較



(図2) KAI エステティックナイフを用いたマイクロサージェリー術

参考文献

- *1 Kassab MM, Cohen RE. The etiology and prevalence of gingival recession. J Am Dent Assoc. 2003 Feb;134(2):220-5.
- *2 Di Gianfilippo R, Wang IC, Steigmann L, Velasquez D, Wang HL, Chan HL. Efficacy of microsurgery and comparison to macrosurgery for gingival recession treatment: a systematic review with meta-analysis. Clin Oral Investig. 2021. Jul;25(7):4269-4280.
- *3 Pearce EC, Hall JE, Boyd KL, Rousseau B, Ries WR. The ophthalmology microscalpel versus standard scalpels and wound healing in a rat model. Otolaryngol Head Neck Surg. 2014 Sep;151(3):424-30.

Products Information

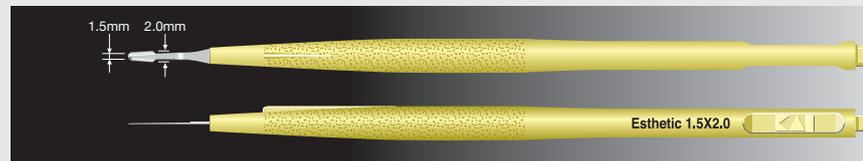
マイクロナイフ KAI エステティックナイフ
MEDICAL ESTHETIC KNIFE STERILE • STAINLESS STEEL • SINGLE USE



- 精密な加工技術で、精度が高く、安定した刃先形状
- 特殊刃先仕上げにより実現した、優れた切れ味

商品名 **マイクロナイフ KAI エステティックナイフ**
販売名: マイクロナイフ 医療機器認証番号: 219ABBZX00196000

マイクロナイフ KAI エステティックナイフ EST-15/20



《材質》

- ・刃 刃物用ステンレス鋼
- ・ハンドル ポリブチレンテレフタレート樹脂

《仕様》

- ・ディスプレイ(単回使用)
- ・EOG滅菌済み・5本/箱入

5枚入 13,250円(税込14,575円)

1枚あたり 2,650円(税込2,915円)